



ヤングケアラーってなあに

ヤングケアラーって知ってるかな？

聞いたことはあるけど、よく分からない・・・

※にな
本来大人が担うとされている家事や
家族の世話などを日常的にやっている
子どもたちのことをヤングケアラーって
言うんだよ。

えっ？それってもうお手伝いじゃないよね？

そうだよ。お世話が忙しくて、遊ぶ時間や勉強
する時間がなくなってしまいう子もいるんだよ。

大変やね。そうになったらつらいなあ。

でもね、本人もそれがヤングケアラーと
呼ばれていることも分かっていないし、
周りの人も気づきにくいんだよ。



そよ風さん



※担うとは…自分の責任として引き受ける。負担すること。

最近、よく見聞きするようになった「ヤングケアラー」。

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことをいいます。

兵庫県が、令和3年に行った実態調査では、「家族の世話をしたり、家事をしたりしている」と答えた小学生は27.6%、中学生は45.7%、高校生は22.4%で、そのうち、自分がヤングケアラーであると自覚している割合は15%だったそうです。

ヤングケアラーではないかと気づくには、家族の仕事を分担する手伝いとの境界線が難しく、本人にも自覚がない場合もあり、なかなか表面化していないのが現状だと言われています。

こんな子どもたちがヤングケアラーです

障がいや病気のある
家族の身の回りの
世話をしたり、代わって
家事をしたりしている

家族に代わり
幼いきょうだいの
世話をしている

障がいや病気のある
きょうだいの世話や
見守りをしている

家計を支えるために
労働をして、家族を
助けている

アルコール・薬物・ギャンブル
依存等の問題を抱える家族に
対応している

がん・難病・精神疾患
など慢性的な病気の家
族の看病をしている

○障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

他にも… ○目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。

○日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。

このようなことが原因になり

- ★ 家で宿題をする時間がない
- ★ 家に帰ってから友だちと遊ぶ時間がない
- ★ 授業中に居眠りをしてしまう
- ★ 学校で保健室に行くことが増える
- ★ 遅刻することが増える
- ★ 学校を休みがちになる など

子どもたちの生活に支障をきたすことが出てきます

ヤングケアラーと自覚し、困っていても相談できずに悩んでいる子どもたちがいます。
まずは、ヤングケアラーについて正しく理解し、子どもが子どもらしく生きられるよう
に周りの人が気づくことが大切です。